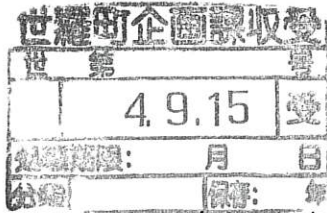


2022年9月5日

世羅町長 様



申請者 広島県世羅郡世羅町大字黒淵3-2
団体住所 津久志地区振興会連絡協議会
団体名
代表者氏名 後藤 和幸



令和5年度世羅町元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書

つぎのとおり世羅町元気な地域づくり応援事業のプロジェクト認定を受けたいので、世羅町元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱第5条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

1. プロジェクト名称

「津久志をもっと知って！天然芝でイベントをやろうプロジェクト」

2. 補助対象事業費

665,000 円

3. 目標金額（補助金交付希望額）

665,000 円

4. 成立金額（事業の実施に最低限必要な補助金額）

200,000 円

5. 添付書類

- (1) 事業計画及び収支予算書
- (2) 団体の規約又は定款
- (3) 事業位置図・事業実施場所写真
- (4) 団体の構成員名簿
- (5) 団体の決算書・総会資料
- (6) 見積書（又は設計書）
- (7) 図面

次の点について了解のうえ申請してください。了解された場合は☑してください。

この認定申請は、プロジェクトの実施を希望する年度の前年度に行うものです。

認定申請と同一年度にプロジェクトを実施することはできません。

年度はプロジェクト実施年度を記入してください。

この認定申請書等は、ふるさと納税の募集等のため、世羅町ホームページに公開します。

事業計画及び収支予算書

1. 申請団体の概要

①団体名	津久志地区振興会連絡協議会		
<input checked="" type="checkbox"/> 団体の規約又は定款を添付してください。			
②団体の代表者	会長 後藤 和幸		
③代表者住所、連絡先			
事務局連絡先（送付先）			
<small>*連絡先等が異なる場合には記載してください</small>			
<input checked="" type="checkbox"/> 代表者及び事務局の住所・連絡先は公開しません。黒塗りとします。			
④設立（発足）年月	昭和○平成○令和 16年3月14日		
⑤構成員	会員数	530名	うち町民 530名
	スタッフ	3名	
<input checked="" type="checkbox"/> 構成員名簿を添付してください。（構成員名簿は公開しません。）			
<input checked="" type="checkbox"/> 5人以上で構成される団体が補助対象団体となります。			
<input checked="" type="checkbox"/> 町内に住所を有する者が構成員（会員）に複数名必要です。			
⑥設立目的・趣旨	地域住民の自治能力の向上と津久志の発展および活性化を図るため設立。		
⑦主な活動分野 （特定非営利活動分野から3つ以内でチェックを入れてください）	<input type="checkbox"/> ①保健・医療・福祉	<input type="checkbox"/> ②社会教育	<input checked="" type="checkbox"/> ③まちづくり
	<input checked="" type="checkbox"/> ④文化・芸術・スポーツ	<input type="checkbox"/> ⑤環境保全	<input type="checkbox"/> ⑥災害救援
	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦地域安全	<input type="checkbox"/> ⑧人権・平和	<input type="checkbox"/> ⑨国際協力
	<input type="checkbox"/> ⑩男女共同参画社会	<input type="checkbox"/> ⑪子ども健全育成	<input type="checkbox"/> ⑫情報化社会
	<input type="checkbox"/> ⑬科学技術	<input type="checkbox"/> ⑭経済活動	<input type="checkbox"/> ⑮職業能力開発・雇用機会拡充
	<input type="checkbox"/> ⑯消費者保護	<input type="checkbox"/> ⑰その他（	）
⑧過去1～2カ年の主な活動実績、年間事業規模、今後の取組み予定	（一昨年度）		
	・津久志地区体・夏まつり・文化祭・敬老会の運営など（R2.3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施されず）過去も年間行事の運営や常設サロンの運営など津久志地区の活性化のため活動。		
	（昨年度）		
	・津久志地区体・夏まつり・文化祭・敬老会の運営など（R2.3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施されず）		
	（今後の取組み予定）		
	津久志地区年間行事の運営（地区体・夏まつり・文化祭・敬老会など）世羅町広報の配布など地域住民との交流を積極的に行い、身近な課題解決および地域文化の継承に努める。		
<input checked="" type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の影響により、過去2年間の主な活動実績がない場合、過去5年以内の主な活動実績などを記載してください。			

2. 事業計画

①プロジェクト名称	「津久志をもっと知って！天然芝でイベントをやるプロジェクト」	
<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト名称はふるさと納税等を募集する際にも使用するため、簡潔で分かりやすい名称としてください。		
②このプロジェクトに取り組む理由	<p>津久志地区は年々人口減少が進んでいる過疎地域。空き家も増え、超高齢化も進んでいる。重ねて新型コロナウイルス感染拡大により、イベントもできず地域内交流も減少。そんな状況を打破したい！地元を活性化したい！仲間の元気を取り戻したい！</p> <p>そこで、津久志に人を呼び込んで津久志のアピール企画をしよう、「津久志自治センターには、自慢の天然芝グラウンドがある。それを利用しよう。」と考えた。</p> <p>2015年スポーツ振興に力を入れるべく、津久志自治センターではグラウンドに天然芝を植えた。現在も地域の方々に協力いただきながら、水やり・芝刈りを行いきれいな天然芝グラウンドが整備されている。町内の数少ない天然芝グラウンドは、小学生のサッカークラブやグラウンドゴルフ等で利用いただいている。しかし、まだ知名度はならず利用に空きがある状態。その芝生グラウンドの利用者を増やすことで、地域に流入する人を増やし、津久志の知名度をあげ、津久志にある財産(自然、食べ物、人)を多くの方に知ってもらおう。さらには、地域住民との交流できるイベントとすることで、関係人口の創出を図る。津久志を知っていただくことでまた津久志に来てもらいたい。そんな想いでこのイベントを企画した。</p>	
<input checked="" type="checkbox"/> 社会的背景や地域の現状を踏まえて、プロジェクトの必要性や目的など記載してください。		
③実施場所及び効果の及ぶエリア	実施場所	世羅町大字黒淵3-2
	効果の及ぶエリア	世羅町津久志地区および周辺地域
<input checked="" type="checkbox"/> 具体的な施設整備やイベントを行う場所の分かる地図・写真を添付してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 必ずしも町内で実施する必要はありませんが、効果が町内に及ぶことが必要です。		
④実施予定期間及びスケジュール	令和5年6月1日～令和5年11月30日	
	4月～6月	イベント vol.1
	7月～9月	
	10月～12月	イベント vol.2
	1月～2月	
<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクトの実施年度は申請年度の翌年度になります。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね四半期毎のスケジュールを記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 2月末までの事業完了・実績報告が必須となります。		
⑤実施内容	<p>以下①～④のイベントを2回開催。(幼児の部⇒6月・小学生の部⇒11月等)</p> <p>①「サッカー教室」 元プロサッカー選手によるサッカー教室を開催。子どもたちに本格的なサッカー指導を受ける機会を提供し、活動の活力としていただく。 参加者へのプレゼント企画としてグッズ等を購入し配布する予定。</p> <p>②「津久志地区の魅力アピール」 地元の食材を利用した食事を提供する。食材は地場産品を使用し、津久志地区の野菜や果物をアピール。食材購入はイベント主催者が行う。(料理・提供は津久志女性会へ依頼予定)</p> <p>③「レクリエーションのレンタル」 レクリエーションをレンタルし、普段できないゲーム等で楽しんでいただく</p> <p>④「アンケート」 今後につなげるため、イベント内容および津久志地区や津久志自治センターについてのアンケート実施</p> <p>世羅地域を中心に活動する小学生のサッカークラブへ声をかける。(ポスター、チラシを作成し、郵送で配布予定)</p> <p>津久志自治センターの天然芝グラウンドを利用いただくことで今後の利用促進、関係人口</p>	

	<p>の創出につなげたい。</p> <p>私たちは、将来的に津久志地区に増えつつある空き家を整備し、スポーツ関連の方の合宿地として利用いただくことを目指している。継続的に利用いただければ住民と利用者との新たな関係性が生まれ、景観の確保や持続可能な地域づくりが進むと考えている。来年、再来年の空き家整備プロジェクトに向けたキックオフイベントとしたい。</p>
	<p><input checked="" type="checkbox"/>具体的な建物、モニュメント等の施設整備内容やイベント等の開催内容などを記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>プロジェクトの進め方や実施方法（活動地域・対象者）など、確実な実施ができるかも記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>プロジェクトへの地域の住民・企業等の参画の度合いなど、地域を巻き込む取組みを記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>プロジェクトのアピールポイント（活動の獨創性・工夫している点・熱意）なども記載してください。</p>
⑥プロジェクト実施 翌年度以降の取組み	<p>利用者に継続的な利用を促していく。イベントに関しては、アンケートなどを利用し翌年度以降の継続開催を検討。次年度は、参加費受領や食材の販売なども検討する。また、津久志へ訪れる人の滞り場所として、空き家整備プロジェクトを推進し、地域の関係人口創出および活性化につなげていく。</p>
	<p><input checked="" type="checkbox"/>整備した施設等の活用方法や、イベントや取組みなどの翌年度以降の継続性を記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>自立的な活動の継続が期待できる取組みかどうかポイントとなります。</p>
⑦実施効果	<p>イベント参加者が津久志の芝生広場を知り、翌年の芝生広場の利用者が増加することが期待される。それに伴い、津久志に訪れる人が増加し、他地域の方と津久志地区の方の交流が加速していく。訪問者が増加することにより津久志の知名度が向上しあらたな需要が生まれると考える。</p> <p>また、地域外の方にも津久志地区に興味をもっていただくことができれば、津久志地域の住民だけでなく様々な方に見守っていただける、参加していただける地域づくりを進めることができる。参加者の長時間滞在のニーズを生み出し、宿泊施設の整備が実現すれば、津久志地区を経済的にも盛り上げることが可能であると考えている。</p>
	<p><input checked="" type="checkbox"/>地域の課題解決につながる効果を具体的に記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>町内の他の地域への波及効果も記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>町の魅力を町外に広く発信するなど町外への効果もあれば記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>団体等の利益が発生する場合には、地域の利益が上回ることを具体的に記載してください。</p>

3. 収支予算

【①支出】

区 分	内 訳	金 額
報償費・旅費	講師料(交通費含む)等(1人1回100,000円×2回)(概算)	200,000
委託料	レクリエーション運営委託(キックターゲット 65,000円×2回+税)※搬入、搬出等費用77,000円(概算)	220,000
委託料	食材購入費・食事提供委託※津久志女性会へ依頼予定(概算) (400円/1人×150人分=60,000円×2回)	120,000
需用費・消耗品費	グッズ等の購入(レプリカフォーム9,900円×2着=19,800円/タオル1,650円×10枚=16,500円/シール550円×25枚=13,750円)	50,050
需用費・消耗品費	事務用品等(封筒(チラシ配布用)30枚500円/はがき(スタッフ招集用100枚)1,000円/スケッチブック10冊1,000円/バインダー10個2,500円/その他)	5,826
需用費・食糧費	飲み物(せらせら茶茶茶150円×150本=22,500円×2回)(概算)	45,000
需用費・印刷製本費	チラシ、パンフレット等作成(チラシ100枚1,666円/パンフレット300枚2,418円)	4,084
需用費・燃料費	芝生整備代(ガソリン7,000円/肥料代2,000円×4袋=8,000円)(概算)	15,000
役務費・通信運搬費	切手代等(140円×30枚=4,200円/84円×10枚=840円)	5,040
合 計		(a) 665,000

【②収入】

(補助対象経費算出)

区 分	内 訳	金 額
参加費等		(b) 0
補助対象経費	(a) - (b)	(c) 665,000

(目標金額) *目標金額は補助金申請額で、補助金の上限となる額です。

区 分	内 訳	金 額
目標金額 (補助金申請額)		665,000
自己資金 (会費など)		0
その他 (寄付、利息など)		0
合 計		(d) 665,000

(成立金額) *成立金額はプロジェクトの実施に最低限必要な金額で、下回った場合には補助金は交付しません。

区 分	内 訳	金 額
成立金額		200,000
自己資金 (会費など)	振興会活動費 (自主財源)	100,000
その他 (寄付、利息など)	寄付	365,000
合 計		(d') 665,000

- 参加費を徴収するイベントなどは参加費相当額を補助対象経費から除きます。ただし、参加費相当額を確認するため、支出には参加費相当額も含めた金額を記載してください。
- 「区分」の欄には、講師等謝金、旅費、印刷製本費、委託料、備品購入費などを記載してください。
- 「内訳」の欄には、収入及び支出毎の概要 (積算根拠など) を記載してください。
- 金額の根拠となる書類 (カタログ、見積書等) を添付してください。
- 建物の整備などの場合は、図面を添付してください。
- 目標金額、成立金額は20万円以上1000万円以下の範囲で、千円単位で記入してください。
- (c) と (d)・(d')は、必ず一致させてください。
- 本様式を元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱第6条に基づく補助金交付申請の際に使用する場合は、(成立金額)の表への記入は不要です。

4. 確認事項（次の事項を確認し、☑してください）

- ☑① 元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱ならびに元気な地域づくり応援事業補助金申請要項の内容を順守したうえで、本申請を行います。
- ☑② 「元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書」並びに添付書類の記載内容は真実であり、虚偽の内容はありません。
- ☑③ 個人情報について次の事項に同意します。
 - ・申請書、変更申請書、実績報告書および添付した資料に記載されている事項は、当事業の運営に必要な範囲で、審査会委員や世羅町が取得・利用すること、また、ふるさと納税の募集や結果を公表するため、これらの情報が世羅町ホームページ等に公開され、マスコミ等一般に公開されること。
 - ・公開審査会の際に、提出された書類を基に作成した申請内容要約書を一般に配布すること。
- ☑④ 申請内容について、詳細な情報・資料を求められた場合は提供します。
- ☑⑤ 各種法令等を遵守し、申請内容を必ず実施します。申請したプロジェクトが成立したにも関わらず、事業を実施しなかった場合は、成立通知書を受け取った日の属する町の会計年度及び翌会計年度にこの補助金の申請をすることができないことを了承のうえ、申請します。
- ☑⑥ 本事業により整備した施設等の財産は適正に管理します。また、整備後5年間は、補助目的・申請内容に沿って使用します。

上記の点、確認しました。

団体住所 広島県世羅郡世羅町大字黒淵3-2
 団体名 津久志地区振興会連絡協議会
 代表者氏名 後藤 和幸



・個人情報の保護に関する法律(平成 15 年 5 月 30 日法律第 57 号)に基づき、申請者の個人情報は本事業を遂行するために必要な範囲に限定して利用します。

【自由記述】プロジェクトに対する意気込みなど、自由にご記入ください。

津久志地区は年々人口減少が進んでいる過疎地域です。空き家も増え、超高齢化も進んでいます。重ねて新型コロナウイルス感染拡大により、イベントもできず地域内交流も減少しています。そんな状況を打破したい！地元を活性化したい！仲間の元気を取り戻したい！そんな地域の声を受け、振興会が立ち上がりました。

津久志地区は、やると決めたことに対し積極的に参加し協力できる団結力が魅力です。このイベントを契機に地域住民と関係してくださる皆様で地域を守り承継していく強い地域づくりを進めていきたいと思ひます。

◎最後にチェックしてください。申請書類・添付書類に漏れはありませんか？

☑	内容（【必須】となっているものは必ず提出が必要）	公開・非公開
☑	【必須】 元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書（様式第1号）	公開
☑	【必須】 事業計画及び収支予算書（様式第2号）	加工公開
☑	【必須】 団体の規約又は定款	公開
☑	【必須】 事業位置図・事業実施場所写真	加工公開
☑	【必須】 団体の構成員名簿	非公開
☑	【必須】 団体の決算書・総会資料	非公開
☑	【必須】 見積書（又は設計書）	非公開
☑	図面（施設整備が伴う場合は必須）	公開

*公開とされているものはホームページで公開します。加工公開とされているものは、一部加工したうえで公開します。

*著作権等のため、公開としているものも加工することがあります。

*申請者が希望された場合、非公開としているものも加工のうえ公開する場合があります。

*書類は可能な限り電子データでも提出してください。

*書類は公開審査会でコピーを配布する場合があります。

津久志地区振興会連絡協議会会則

(名称)

第1条 この会は、津久志地区振興会連絡協議会という。

(事務局)

第2条 この会の事務局は、津久志自治センターにおく。

(組織)

第3条 この会は、津口振興会、埤振興会、ほおの木会から選出された代表者及び各行政区の代表をもって組織する。

(目的)

第4条 この会は、各集落の自主的な諸活動を通して特色を発見・創造し、さらに継承発展させていく活動を相互に連絡提携・推進し、集落自治の充実と津久志地区の活性化を図ることを目的とする。

(事業)

第5条 この会は、前条の目的を達成するために次の事業を行なう。

- (1) 各種研修会の開催
- (2) 振興区等の活動の情報交換
- (3) 集落自治に関する調査及び資料の収集
- (4) 地域の課題解決及び活性化のための町への提言と連携活動
- (5) 自治センターの管理運営
- (6) その他、目的達成に必要な事業

(役員)

第6条 この会に次の役員をおく。

会長	1名
副会長	2名
幹事	5名
監事	2名

(役員の仕事)

第7条 役員の仕事は、次の通りとする。

- (1) 会長はこの会を代表し、会務を総理する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその仕事を代行する。

(3) 事務局長は会務の事務を総括し、会長の命を受けて自治センターの管理運営に関することを掌理する。

(役員を選出)

第8条 本会の役員は、総会において選出する。

(役員任期)

第9条 役員任期は1年とし、再任を妨げない。

但し、後任者が就任するまでは職務を行わなければならない。

(会議)

第10条 この会に、総会並びに役員会をおく。

(顧問)

第11条 この会に、顧問をおくことができる。

顧問は、会長が委嘱し、会長の任期中とする。

顧問は、会長の諮問に応じ業務執行に協力するほか、役員会に出席して意見を述べることができる。

(総会)

第12条 総会は毎年5月末までに招集するものとし、次の事項を決議する。

- (1) 事業報告及び決算に関する事項
- (2) 事業計画及び予算に関する事項
- (3) 役員を選出
- (4) 会則の改廃
- (5) その他必要な事項

2 会長が必要と認めた場合は、臨時開催ができる。

3 議決を行うときは、役員2分の1以上が出席し、出席者の過半数をもって決する。

役員は、書面又は代理人を以って議決権を行うことができる。この場合、書面又は代理人は出席者とみなす。

(役員会)

第13条 役員会は必要に応じて開き、総会への事項を審議する。

(経費)

第14条 この会の経費は、振興区からの負担金及び町の助成金、その他の収入をもって充てる。

(会計)

第15条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事務局)

第16条 この会に事務局を置く。

2 事務局へ事務局長並びにスタッフを置くことができる。

(部会)

第17条 この会に部会を置く。

2 この部会は、会で行う地域振興事業の計画立案の助言並びに事業への協力を行う。

3 この会は、前項により決定された地域振興事業の内容について、各部会を通じて連絡を図り、広く参加協力を呼びかけるものとする。

4 部会は別紙に定める団体において組織し、各部会ごとに部長1名を選出するものとする。

5 部長は各団体の年間事業計画を取りまとめ報告し、及び所属する各団体の連絡調整を図るものとする。

6 部長の任期は1年とする。但し、後任者が就任するまでは職務を行わなければならない。

附則

この会則は、平成16年 3月14日より施行する。

平成16年 6月23日 一部改正

平成20年 4月24日 一部改正

平成21年 6月 4日 一部改正

平成22年 4月 1日 一部改正

平成23年 4月 1日 一部改正

令和 4年 4月28日 一部改正

天然芝グラウンドの様子



上空から見た芝生広



グランドゴルフ



地区体



スポーツ教室



少年サッカー(ナイター利用)

